

表紙デザイン ● 吉田隆一  
(東畑建築事務所)

伊勢河崎の舟着き場のある蔵  
参宮者の消費する莫大な物資  
の搬入ルートになった勢田川  
に、問屋町として発展した河  
崎には、多くの重厚な妻入り  
屋根と黒く塗った下見板張りの  
町家や蔵が、江戸時代の匂  
いを今に伝えている。河川改  
修にかからずすんだ左岸の  
蔵や護岸には、時の流れに沿  
った幾種類もの美しい石積み  
が、川面に映えている。

# 1917創刊 建築と社会 © ARCHITECTURE AND SOCIETY

# 1987 CONTENTS

68集 JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

## 8 通巻 785

### 特集 ● 行政建築家の可能性

SPECIAL FEATURE: TOWARDS THE ADMINISTRATOR ARCHITECT

#### ■ 特集予告

- 9月号 / シティホテルの設備  
逆瀬川駅前再開発
- 10月号 / 建物と街並みの接点
- 11月号 / 第34回青年技術者  
ホテル物語(予定)

会長 佐野正一  
副会長 足立孝・市川宏  
松村雄二・薬袋公明

編集委員会(昭和62年度)

#### 編集理事

- 井上 洪
- 金井 弘次
- 金多 潔
- 小島 雄
- 高木 登
- 竹中 練一
- 若山 繁
- 長谷部 明郎
- 松村 慶三
- 渡辺 志

#### 編集委員長

長谷部明郎

#### 編集委員

(特集小委員会)

#### ■ 計画分科会

角島 健二

#### 川前 勉

河端 秀直

#### 小浦 久子

☆ 佐野 潤一

#### 清水 克彦

鈴木 尚

#### 田中 直人

☆ 高田 佳子

#### ☆ 平岡 博

#### 北條 誠

吉村 英祐

#### ■ 構造分科会

和泉 義利

#### 高垣 利夫

谷 勲

#### 出口 明夫

★ 外園 節夫

#### ★ 向井 久夫

安田 光世

#### ■ 設備分科会

安倍 浩一

石河 信治

石野 幸義

遠藤 進

梶井 宏修

★ 田中 隆之

別所 清

#### ■ 施工材料分科会

大木 利文

内山 修之

水口 謙

山下 仁志

★ 山田 敏捷

横井 征夫

#### ■ 法令分科会

笠井 精二

中島 富三郎

松田 洋三

南出 和延

(作品作風小委員会)

荒川 朱美

遠藤 公介

◇ 加藤 修一

北澤 正純

小林 由康

○ 高瀬 伸夫

中山 隆二

林 浩二

水川 尚彦

宮崎 ひろ志

(按編小委員会)

浅野 貴志

伊藤 郁郎

北村 泰一

柴田 厚

◇ 高田 光雄

塚口 明洋

堀畑 裕一

○ 増瀬 昌利

宗行 昌弘

吉本 安邦

(広告企画小委員会)

池淵 俊男

宛 秀明

北村 潤

鳴田 聖二

下村 甫

中井 進

中川 源治朗

原田 常介

○ 藤田 孝吉

山下 修司

○ 渡辺 志

#### 会告

作品作風

Gallery

スケッチブック

作品作風探訪

大先輩に聞く

GBRCニュース

Being

東海ルネサンス

東海の建築マップ

書評

私が読んだ本

新建材紹介コーナー

建築の眼

#### 特集

作品

総論

各論

ニュース

Information

構造の頁150

施工材料の頁152

設備の頁152

月報

Information

ヨーロッパ研修旅行参加者募集・ふたつの世紀末の建築を訪ねて(再掲) ————— 1

神戸海洋博物館 ————— 設計: 神戸市港湾局・日建設計 監理: 神戸市港湾局 施工: 青木建設 — 4

T form—大洋金物ビル(設計: 竹中左右平)/中山隆 ————— 8

最近竣工した新建築9点 (No.2053~2061) ————— 10

オブジェと建築—神戸海洋博物館—/林浩二 ————— 11

塚本猛次(日建設計最高顧問)/塚口明洋 ————— 12

火災時における合成床版のコンクリート内部温度に関する研究 ————— 14

居直りの果てに/大島哲蔵 ————— 15

現代に求められる精神の中庭/石田秀翠 vs 中島一 ————— 16

景観としての建築—人間博物館リトルワールド、一六銀行星ヶ台寮 ————— 19

空間論における「連帯を求めて孤立を恐れず」の軌跡—「空間<機能から様相へ」

原広司著/伊從勉 ————— 20

建築と都市も社会も乱読/鳴田勝次 ————— 21

サン・ストップ/元木貞次 ————— 23

中世の姿勢/加藤力, セカンドハウス/高木登 ————— 26

夢(その2)/谷山隆, 野鳥のすみか/田中弘成

行政建築家の可能性 —————

兵庫県立成人病センター ————— 28

設計監理: 兵庫県都市住宅部管轄課、設備課  
施工: 前田建設工業(1期), 前田建設工業・明石土建特別共同企業体(2期)

大阪がん予防検診センター ————— 30

基本設計: 大阪府建築部管轄室・建築計画総合研究所 実施設計: 大阪府建築部管轄室  
監理: 大阪府建設監理協会 施工: 竹中工務店

大阪府寝屋川水系改修工営所 ————— 32

設計: 大阪府建築部管轄室・徳岡昌克建築設計事務所  
監理: 大阪府建設監理協会・徳岡昌克建築設計事務所 施工: 水間組

高塚ゴルフセンター ————— 設計監理: 神戸市開発管理事業団 施工: 熊谷組 — 34

大阪国際交流センター ————— 設計監理: 大阪市都市整備局管轄部・日建設計 — 36

大阪バイオサイエンス研究所 ————— 37

設計監理: 大阪市都市整備局管轄部、丹下健三・都市・建築設計研究所

行政建築家の構想 ————— 異 和夫 — 38

社会的建築計画の萌芽 ————— 高田 光雄 — 42

公共建築の役割の変容と新しい役割 ————— 48

営繕組織の制度的問題と改革の方向 ————— 52

技術力の水準と民間との交流 ————— 56

建築企画の充実 ————— 60

公共建築の管理の実情と「一部管理者」への道 ————— 64

労働行政システム中央館(仮称)の建設方式—ダブル民治方式—/木村重 — 68

国際文化公園都市構想/松尾純 ————— 70

大賞(内閣総理大臣賞)は米国の学生20名のチームに—第3回国際デザイン・コンペティションの入賞者決定— 72

鉄骨柱埋込み形式柱脚の設計の考え方/田淵基嗣 ————— 73

超高压ウォータージェットによる剥離・洗浄工法/山村洋史 ————— 75

個別空調システム/岩見健一 ————— 76

日本建築協会月間の動き(昭和62年6月分) ————— 77

「国際居住年記念シンポジウム」並びに「世界の暮らしと住まい展」開催、「コンクリート工法に関する指導要綱」改正に伴う説明会開かれる—(財)日本建築総合試験所主催、「木造格子シェル構造」—なら・シルクロード博で天然木材による大空間パビリオン実現へ、PYSプッシュ・プル消音錠、現代建築と伝統技術シリーズ「傳来工場の仕事<鑄造>」展、京都で開く ————— 79

編集人 松 井 昭 光  
印刷 昭和62年8月20日  
発行 昭和62年8月25日  
発行人 吉 田 悦 二  
発行所 (社)日本建築協会  
大阪市北区梅田1-3-2100  
電 06-348-0635  
振替口座 大阪1-39975  
印刷所 日本写植印刷株式会社  
電 06-606-1111(代)  
大信印刷株式会社  
電 06-451-7631  
青葉印刷株式会社  
電 06-351-5428(代)  
定 価 950円(送料共)